生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**チン小帯脆弱をきたす眼疾患に合併した白内障における水晶体形状の検討**		
1.研究の目的と方法	チン小帯は、眼の水晶体(レンズ)を支える組織です。アトピー性皮膚炎、落屑症候群、網膜色素変性症といった疾患や外傷などにより、チン小帯の構造が弱くなることがあります。このようなチン小帯が弱くなった白内障(水晶体が加齢などにより濁る病気)において、水晶体の形状にどのような特徴があるのかを、前眼部OCTという検査機器を用いて調べます。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	附属病院で2018年1月1日～2026年9月30日に前眼部OCT(CASIA2®、トーメーコーポレーション)による撮影を施行された20歳以上の方から、チン小帯が弱くなる原因疾患を合併した白内障160眼、それ以外の白内障160眼、健康な水晶体80眼のデータを収集します。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診療録情報：年齢、性別、身長、体重、視力、白内障の特徴、アトピー性皮膚炎、落屑症候群、網膜色素変性症、外傷歴などの既往の有無 検査結果：前眼部OCT、オートレフラクトメータ、光学式生体計測装置	
	(4)情報の取得の方法	診療録の情報および各検査機器に保存されているデータを利用します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学眼科学講座
		氏名	飯田将展
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2022 年 6 月 1 日頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学眼科学講座 研究責任者：助教　飯田　将展（いいだ　まさのぶ） 電話番号：03-3433-1111（内線 9245） 対応時間：平日 9:00　～　16:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。